

発行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp

◆作成コンセプト◆

「紙で出来た鳥」が、まだまだ羽ばたくことを止めず、未来へ飛ぼうとしていく様を、これから更に印刷業にも普及してくる「画像生成AI」を使い、ビジュアル化し、デザインしました。

「紙・印刷を次世代へつなげる」というイメージを表現しています。

最優秀賞(グランプリ)

株式会社 原色美術印刷社 佐古達也さん



次代へつなげ! 印刷産業

第18回 2024 印刷産業

会期 2024年10月18日(金)・19日(土)

会場 広島ガーデンパレス 〒732-0052 広島市東区光町一丁目15-21
TEL.082-262-1122 FAX.082-262-5270

主催 広島県印刷工業組合・中国印刷機材協議会 2024印刷産業夢メッセ実行委員会
協賛 広島県洋紙産連合会/広島県製本工業組合/中国グラフィックコミュニケーションズ工業組合/日本グラフィックサービス工業会広島県支部/中国地区印刷協議会

夢メッセ

夢メッセの基調講演

夢メッセのソリューションセミナー

夢メッセのポスター決定!

令和6年度全印工連基本方針

福山支部だより

事務局だより

2024年 印刷産業夢メッセ 基調講演

10月18日金 10:00 ~ 11:30

Keynote Speeches

印刷業界の現実と新たな戦略



せた あきひろ
瀬田 章弘 氏 全日本印刷工業組合連合会 会長
(弘和印刷(株) 代表取締役)

- 2012年 全日本印刷工業組合連合会 常務理事
東京都印刷工業組合 常務理事
- 2020年 全日本印刷工業組合連合会 副会長 産業戦略デザイン室委員長
東京都印刷工業組合 副理事長 (一社)日本印刷産業連合会 常任理事
- 2024年 全日本印刷工業組合連合会 会長
東京都印刷工業組合 理事長 (一社)日本印刷産業連合会 副会長

【講演要旨】 昭和の時代、日本経済の成長と共に繁栄して来た印刷業界。平成、令和と、日本の経済と社会が変化し、印刷業も長期凋落傾向を免れなくなりました。しかしながら、時代を超えて求められることがあります。また、市場は常に変化して行きます。原点に帰り、印刷の定義を見つめ直し、新たな会社として事業を再構築すればチャンスはまだあります。印刷業の新たな戦略を一緒に考えたいと思います。

10月19日土 10:00 ~ 11:30

Keynote Speeches

脳のフォーカス力で未来を切り開く ~プラス思考と言葉の力で豊かなビジネスライフを~



たなか
田中 よしこ 氏 株式会社コレット
代表取締役

幼少期に宗教2世、虐待経験ありの虐待サバイバー。
顔色をうかがいながら自分を抑えた生き方しか知らなかったが、生き辛さを抱えた思考を修正し、人生を立て直した経験を基に脳の仕組みと心理学を組み合わせた独自のメソッドを構築。会社員から起業し、完全個別セッションを展開。クライアントは全国・海外含め7000人以上の人生を大好転させる。
現在ではyahoo監修記事、ananや雑誌でモデルと対談他メディア実績は100記事以上。企業研修や顧問契約、客員教授としても活動している。著書『自分の気持ちがわからない沼から抜け出したい』KADOKAWAより出版増刷4回1万部。韓国でも翻訳出版。

【講演要旨】 ●未来が豊かになる脳の使い方 (田中のクライアントの実例なども入れて分かりやすくお話いたします。)
また、●ビジネスライフを楽しむ方法
●プラス思考とコミュニケーションスキル
●言葉の使い方
などの内容を熱く語っていただきます。

オンデマンド印刷 ポスター バanfレット
チラシ クリアファイル シール 広報誌
新聞・書籍 DM 一般事務用印刷



当田印刷株式会社

広島県呉市阿賀南2丁目9-47
TEL (0823) **71-7762**
FAX (0823) 73-1848

情報を効果的に発信できる
製品・サービスをご提供いたします。

HIROSE Co., Ltd.
株式会社 広瀬印刷

- 〒733-0012 広島市西区中広町三丁目3番12号
 - TEL 082-232-2238 FAX 082-532-7500
 - http://www.hiroseprint.com
 - E-mail : seoats@hiroseprint.com
- 代表取締役 瀬尾 淳



2024年 印刷産業夢メッセ ソリューションセミナー

【入場料】 基調講演・ソリューションセミナー・懇親会 ■ 1日券 / 6,000円 ■ 2日間券 / 10,000円

10月18日(金) 13:00 開始

Schedule

	2F 孔雀	2F 白鳥	2F 雅	2F 華
13:00 ~ 14:20	A-1-1 私の考える印刷進化論 ～5年後に勝ち(価値)残るためには～ 富士フイルムグラフィックソリューションズ株	B-1-1 U-POSTの課題解決事例(その1) ～+20万円の提案を創ろう～ 株式会社SCREEN GP ジャパン	C-1-1 フォントの新発見と再確認 ～フォント選びと各種使用許諾について～ 株式会社モリスワ	D-1-1 徹底分析! 打ち抜き不良の原因と予防策 ～事例満載でわかりやすく解説!～ 大創株
14:35 ~ 15:55	A-1-2 クリエイトオンデマンドの事例紹介 ～印刷業のビジネス変革について～ 富士フイルムビジネスソリューションズ株	B-1-2 U-POSTの課題解決事例(その2) ～仕組みで新しい文化を創っていく～ 株式会社セールスフォース・ジャパン	C-1-2 熱気溢れた drupa2024レポート ～デジタル技術の未来～ 誠伸商事株	D-1-2 共に未来へ繋ぐ 東洋インキの技術のご紹介 ～環境対応と調色技術継承・特色レス印刷～ 東洋インキ株
16:10 ~ 17:30	A-1-3 わかりにくい情報は売上が下がります! ～お客様にわかりやすい情報を発信するために～ DICグラフィックス株	B-1-3 U-POSTの課題解決事例(その3) ～既存のシゴトはこうやって価値をつける～ ハイデルベルグ・ジャパン株	C-1-3 事業拡大のリアルと未来構想を大公開 印刷機1台から10年で60台売上30億 株式会社マキエンジニアリング シンクイノベーション株	D-1-3 drupa2024 インクジェット技術展望 ～コダックのユニークなインクジェット技術～ 中国印刷機材協議会 コダックジャパン

10月19日(土) 13:00 開始

Schedule

	2F 孔雀	2F 白鳥	2F 雅	2F 華
13:00 ~ 14:20	A-2-1 印刷現場の問題の本質、掴んでますか? ～稼働データから分析する 現場改善ポイント～ 株式会社小森コーポレーション	B-2-1 対話から生まれる印刷物 ～クリエイティブの幅と印刷の可能性を広げる～ 株式会社中本本店	C-2-1 「反転・・・する?」「賃・・・する?」 ～「紙積できたら一人前」・・・か?～ 株式会社ゴフス	D-2-1 IKEOJI ～一流の選択～ ～まきゆかの学べるトークショー～ 休憩15分
14:35 ~ 15:55	A-2-2 Adobe CC最新情報と Adobeの生成AI ～機能を現場のワークフローに取り入れる「徹底攻略」～ リコージャパン株	B-2-2 売上が爆速で上げる最短ルートを教えます コニカミノルタジャパン株	C-2-2 やりたくなる仕組みづくり ～社内の信頼関係が増し、変革を実現させる～ 2024印刷産業夢メッセ 企画グループ 福山支部 価値組夢メッセ企画チーム	2024印刷産業夢メッセ 企画グループ 広島青年印刷研究会 広島県印刷工業組合青年部
16:45 ~ 18:30	2F 鳳凰の間 懇親会			

ROBOCUT SYSTEM

コンピューターカッターを中心とする
給排紙省力化システム

イトーテック株式会社

大阪支店
〒577-0022 東大阪市荒本新町3-29
TEL(06)6618-5335 FAX(06)6618-5337

UDフォント

ユニバーサルデザインフォント

わかりやすく、読みやすく、間違えにくい。
わたしたちの暮らしの、さまざまなシーンで活躍する
モリスワの「UDフォント」

モリスワ www.morisawa.co.jp

[2024印刷産業夢メッセ]

第18回目の開催告知ポスター決定!

～ 応募者は17作品 どの作品も傑作揃い～

ポスター審査

6月5日(水)13時30分より、印刷会館会議室において、2024印刷産業夢メッセのポスター審査が行われた。お陰さまで、17作品(応募会社6社)の応募があり、皆さまのご協力に改めて感謝申し上げます。審査者の投票による厳正なる審査を行ったところ、グランプリの作品がダントツの点数で決定した。グランプリ作品は最高得点で㈱原色美術印刷社 佐古達也氏の作品【表紙】に決定、準グラン

プリ【下左】は、同じく㈱原色美術印刷社の相田剛氏と【下右】(㈱中本本店上雲地由美さんにそれぞれ決まった。準グランプリ以上の3作品の受賞者については、夢メッセ2日目(10月19日)の懇親会会場にて表彰式を行う。

2024年のポスターは決定しましたが、惜しくも準グランプリ、佳作等になられた方も、また来年のチャレンジをお待ちしています。

準グランプリ
～ 2作～

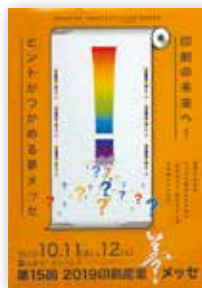


㈱原色美術印刷社
相田 剛氏



㈱中本本店
上雲地 由美さん

入選
～ 14作～



【中国地区印刷協議会令和6年度全印工連基本方針】

「人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業へ」の説明

全日本印刷工業組合連合会会長

瀬田 章弘



全印工連の理念というのは、人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業です。これは、臼田元会長、そして滝澤前会長、私と。この理念自体は揺るがないと思います。つまり、私たちの印刷会社が良くなるだけではなくて、そこで働いている人たちとか周りの人たち、地域社会、それ等を幸せにしましょう。そういう産業であることによって、我々もそうやって生かされる産業になっていきたいと思います。この理念を皆さんと一緒に共有して、いろんな事業を進めていきたいと思っています。

●現実には写真のように、我々の目の前には崖があります。コロナの時、事業もうまくいかなく、コロナが明け良くなるかなと思ったら、原材料費とエネルギー費も上がって、ウクライナ戦争がありました。で、今に至っています。今度は労務費も上げなければ優秀な方が来ない、また、優秀な人が出て行ってしまふかもしれない。そこにデジタル化が



どんどん進んで、需要は減って、間違いなく我々の目の前には崖があって、しかもこれを1分1秒と、どんどん近づいているのが現実です。皆さんもそう感じておられると思います。ただ、この向こう側には、新しい大地があり、そこが良さそうだなあ、ここに行けば、また新しい展開が見えるなあという大地が見えています。そこに橋を架けるのが、我々全印工連の仕事だと私は考えます。この橋は、私1人では架けられません、全国の皆さんと一緒にこの橋を架けるということです。そして、できるだけ多くの人とここを渡って、向こう側に行きたいと思っています。

ミッション・ビジョン・バリュー（使命・目指す姿・行動指針）

- ・ミッションは懸命に誠実に働く人たちが幸せになる産業と社会を創ること。
- ・そのためには新たなエコシステム（生態系）を作らなくてはなりません。熾烈な生存競争を繰り返すのではなく、自然界の様に互いが互いを活かす業界こそが必要と考えます。
- ・そして、共存共栄のエコシステムのためには勝者のない価格競争から脱却し、価値の競争、できれば互いを伸ばし合う価値づくりの協創が求められます。

●これは、今期掲げているミッション・ビジョン・バリューです。ミッションとは使命、我々の使命。使命は、一生懸命働く人たちが幸せになる会社・産業界

会にならないといけぬ。私たちがこの場でお話をしている間でも、印刷機を回している社員、DTPやデザインをしてくれている社員、お客さまとお話している社員。そういう人たちが汗をかいているお蔭で、我々の会社は成り立っています。私の会社も皆さんの会社も。それに対して、やはり報われるような会社。そして我々の周りには、たくさん支えてくださっている仕入れ先もおられますし、得意先も、地域と社会の人たちもおられます。こういう人たちが幸せになるような産業になろうと、これが我々の使命であると思います。

そして、その目指す姿は、印刷業界を地位向上することと強靱化です。今年は能登地震から始まりましたが、天変地異はこれからもあり、またパンデミックもあるでしょう。そのなかで、我々の印刷組合、印刷産業は、なんとか渡っていけるように、強い産業にならなくてははいけないと思います。もう1つがエコシステム、生態系です。自然界には、多様な動植物が、生かし、生かされ生きているわけです。我々も、もうお互いを「もうあの会社をとにかく潰してやれ」とか戦って潰したいとか、そういうようなものではなくて、お互いを生かし合う、新たなエコシステムを作っていけないといけません。もうそういう時代だろうと考えています。

バリューとは、行動指針です。価格競争から価値協創へ転換しましょうということです。この価格競争から価値協創へというのが、まず我々が第一にやらなくてははいけないテーマと考えています。

価格競争から価値競争（価値協創）

- ・自助 : 業態変革の推進
- ・共助 : 価値協創支援事業
- ・公助 : 業界政策提言と制度の確立・強靱化

●これは価値協創の3つのステップです。まず価格の適正化、価格を上げて適正値段にしないといけません。「何%上げたらいいか」ということは言えません。ただ公正取引委員会は、「原材料費や労務費が上昇した分、これは当然価格転嫁をせよ」と言われているので、そこを目安にしてしっかり上げていただく。そうは言っても、業態変革は続けていかなければ、業態変革のプログラムを全印工連で打っていきます。ところが、業態変革といっても、お金が必要、人も足りてない、こういう現状があります。なので、今の状態でまず収益を上げましょう。収益改善です。今の設備、今の人員でどうしたら収益が上がるのか、生産性が上がるのかというのを、経営革新マーケティング委員会でそれを調査してください。うまくやっている会社や方法があるはず。それをどんどん調べて、皆さんにお伝え

してくださいという話をしています。その原資を持ってして、新しい事業に出ていくということです。

●業態変革をしました、それをそれぞれの会社がそれぞれ得意な分野に特化した皆さん同士で、今度はつないでいくということです。「隣の会社はもうこれが強いから、うちはもうそれをやめよう。一緒のこともやっても勝てないから。うちはこっちに行こう」と。県工組の中で棲み分けをして、強みをどんどんそれぞれの会社で深掘りして、それをつないで価値協創をしましょうということです。お客さまに価値づくりをするということです。

・まずは自助努力、時代に合わせ会社を変えようという行動することが必要です。長年、業態変革を全印工連では提唱して来ましたが、我々は常に時代に合わせ、環境に合わせて変化をすることが必要です。しかし、1社の力ではそれは難しい。変わるために知恵を出し合い力からを合わせる必要があります。これが共助です。全印工連では組合が業態変革するための情報提供や支援をして参ります。そして公助、我々が変わるには国や行政の支援も必要です。業界だけが良くなるのではなく、地域や社会も良くなり、我々印刷組合も良くなる行政の力が必要です。

まだまだ不条理な取引慣行があります。直近でも再生紙の問題や著作権の問題、外国人雇用の問題など、全印工連は全日本印刷産業政治連盟を協力して、大手企業の横暴な取引に対抗、また健全な取引環境作りを行って来ました。真に必要な補助金や助成金制度も含め、これからも私たちの業界が強靱化するための提言と要望の実現をしていきます。

価値協創を実現するための具体的な重点課題は次の6つ

- 1 ソリューションプロバイダーへの深化 (CSR、DX、GX、地方創生の戦略化)
- 2 協創ネットワークの強化 (DX-PLAT、コネクト、BCPの推進)
- 3 生産性の向上・品質基準の設置 (カイゼン支援、印刷標準化の策定)
- 4 ヒューマンキャピタルの向上 (教育研修・検定、e-ラーニング推進)
- 5 価格転嫁の推進 (SR調達、取引適正化、著作権)
- 6 ハッピーリタイア支援 (事業承継センター活性化)

●全印工連としてやることは、この6つです。価値創出のためにやる大きなテーマですが、これを4つの各委員会に落とし込んでいく。



官公需対策も含めて5つ。産業戦略デザイン室は未来のことをやっていますから。この5つの委員会全てが、価値協創をテーマに事業を展開しています。価値協創するために、各あなたの分野はこれやってくださいということで、事業仕分けをします。だから全部そこにつながっていると思ってください。

第一にCSRです。企業の社会的貢献と言われ、何、そんな社会的に貢献しなきゃいけないのと、ボランティアしなきゃいけないのかというように勘違いされる方がおられると思いますが、CSRというのは、企業の長期的な利益の獲得のためにやるものです、戦略です。CSRをしっかりとやらないと、良い人材がまず入りません。社員のモチベーションが上がりません。今お客さまは「お宅はどういうCSR経営をしておられますか」ということを聞いてきます。仕入れ先も見ています。そういう会社じゃないと事業ができません。長期的に我々は利益を創出していく。なので、しっかりCSRをやってくださいということです。

あとDX、2番目のDX-PLATもそうですけど、DX-PLATが使いやすいとか使いにくいとか、そういう議論を今していますが、そもそもDXの意味をご理解いただけてない組合員の方がまだまだ多い。DXというのは、経産省のDXの定義では、簡単にいうと、デジタルで先回りがDXです。

例えば、雨の把握レーダーがあります。私は「アメフリー Amefuri」を使っていますが、ゴルフをやっていると、あと1時間後に雷雨が来るなど分かるわけです。見事に的中します。ビッグデータからスーパーコンピューターが計算していますから。

では、我々印刷業界のビッグデータはどこにあるのか、どこにもないです。あると云えば、数百人の会社で自社にそういう取引データがあるよ。けど、数百社の会社さんでも、まだまだデータとしてはやっぱり少

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

代表取締役社長

山田 周一郎

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300
<https://www.fujifilm.com/fjgs/ja>

断裁機と
オートカッティングシステム

 株式会社 **勝田製作所**

本社 〒536-0014 大阪市城東区鴨野西3-3-43
TEL 06-6961-3945

勝田機械販売所 〒135-0041 東京都江東区冬木21-4(冬木ビル4F) ☎03-5245-1555
 福岡営業所 〒811-1255 福岡県那珂川市恵子1-17-402 ☎092-952-7111
 四国営業所 〒760-0080 高松市木太町1679番地 ☎087-861-7773

ないですね。でも全印工連全部でつないだら、ものすごいビッグデータになります。これを集めようと。ただ、固有名詞的なデータはいらないと思います、秘密がありますから。だから、どんな属性がある仕事か、どのように動いたのか分かるだけでも、ビッグデータとして活用できる。このためのDXです。

DX-PLATは、さらに皆さんの工場をつなぎましょう、営業同士つないじゃいましょうというシステムです。これも、今なかなか機械が買い替えられません、高くて。補助金もらって何とか買い替える。もう続けられないと。じゃあ、他の方々。地元ではきついかもしいけど隣の県、あるいは隣の地方の機械設備を貸していただくといった時に、このDX-PLATが生きてきます。なので、そういった面で、活用していただきたいと思っています。

あと、CONNECTというのは東印工組で今実験的にやっており、これはかなり今効果が出てきていますけど、東印工組800社ぐらいに、それぞれマイページを作ってもらって。そこをちょっとうちの会社のマイページを見ると、印刷組合の僕に必要な情報が全部そこに入ってきます。いつどこで会合をやるよ、委員会でこういうことをやっているよ。あるいはどこの会社がどういう仕事を今欲しいと言っている、設備はどういう会社が持っている。全部入っています。なので、特にうちの支部では、「急にこんな仕事来たけど、誰かできない？」ってすぐ投げます。そしたら「できますよー」ってババッと返ってくるかですね、そんなマイページを作っています。

これを全印工連で開放する準備をしています。全印工連約4,000社がマイページを持っている。社員さんも持てるようにします。そうすると、そこで仕事のつながりもできるし、各委員会の情報とか、県工組の情報とか全部そこに入ってきます。スマートフォンにも入れます。そうやってお互い情報をしっかりキャッチアップしようということもやっています

マル・タテ・ヨコ・ナナメ 対話と議論

●運営の方針としては、この2つのキーワードで、丸縦横斜めと、対話と議論。丸縦横斜めというのは、丸というのは、我々は一丸にならなければいけないということです。先ほど、宇都宮委員長が理事長会で「我々から政策提言をしないのですか」と言っていましたけど、その通りです。国がこうやってくれよ、自治体がこうやってくれよと。我々が「こうやるよりはこうあるべきでしょう。今世の中の潮流はこうですよ。じゃあ我々は、しかもこういう業界はこういうことをやっているから、このようにしましょうよ」という政策提言を我々がしないといけない。なので、皆さんから意見をどんどん吸い上げて、政策提言をぶつけていきます。

そして、委員会は、上意下達のようなイメージを持たれている方が多いと思います。「なんか本部がこうい

うことを言ってきたよ。やんなきゃいけないの？」とか「また何か言ってきた。忙しいのに」とかなくなってしまっている。そうではなくて、まず皆さんのほうから情報を発信して、「こういうことがやりたいんだよ。この事業はあんまりいらないんだよ」とか「もっとこういうことをやって欲しいんだよ」とか、どんどんあげてもらいたい。我々は、我々仮説として、「こんなことが必要なんじゃないですか？これはどうですか」とどんどん投げます。いらない事業はどんどんやめる、必要な事業はどんどん制作していくということをやりたいので、それを叶えられるのが地区協です。なので、ぜひ各委員会でいろんな議論をもらって。いわゆる情報をお知らせするような情報というのは、先に読んでおいてもらって、もっと協議事項を中心にやってもらいたい。もうこれ分かったから、その話はずいぶんいい。だからどうするのと言ったら、こうしたいんだよ。こういう問題があるよ、ということ議論してもらいたいと思っています。

あとは地区での連携です。これは横ですが、今、組合数が減ってきておられますが、減っているから駄目ではないです。減ったら動けなくなる県工組もあります。これはもったいないです。情報が取れない、動けないというのは、こんな不運なことはないので、地区全体で、例えば一緒にセミナーをやるとか、研究をやるとか、地区全体で助け合って欲しいと思います。

あと参加型事業を作っていきます。3,800社いますので、趣向が違います。「僕はものづくりを中心にやっている」「私は企画をやっている」「企画の中でも、割と商業印刷的なことをやっている」「うちは出版をやっている」と分かれます。なので、参加型事業。「こういう事業を、こういう研究会で、最先端の研究をしたいけどやりますか。手を挙げてください」って集まったら、それを立ち上げようということをやります。

そんなことを繰り返しながら、価値協創です。もう価格競争を止めて、価値づくりを一緒にやっていく。これしか道はないです。価値競争を皆さんとやっていき、お互いに生かし合う印刷組合を作っていきます。これは私の4年間ではできないと思いますが、ぜひこの方向で皆さんと一緒に進み、先ほど冒頭に見せた崖、ここに橋をみんなで架けてそこを渡っていきたい。多くの方がそこを渡りきって向こう側に行って、やっぱり日本国を発展させる、地域を反映させるのは、印刷業の発展系だねというようになりたいなと私は願っています。

ご清聴ありがとうございました。



【福山支部 8月例会】

2024年8月20日(火)、福山支部価値組委員会の8月(第245回)例会。今回は私たちの仲間である「仕組工場」の玉井慎一郎 工場長(代表)にご登壇いただきお話を伺いました。

「仕組工場」って初めて聞くわ、と言われると思うのですが、この「仕組工場」の玉井さんは、今年の1月に福山エビス印刷さんから円満独立をされて、この工場(会社)を立ち上げられたんです。工場?、って何を作るの? えっ!? 仕組み?? と頭に浮かぶのではないのでしょうか。その通りなんです。玉井さんが作られているのは社名の通り『仕組み』を、それもお客さんの役に立つ仕組みをFile Maker(ファイルメーカー)というアプリを駆使して考え、お客さんに寄り添い一緒に作って行く。そんなお仕事をされているんです。

簡単にお伝えしますね。最近CMなどでよくみる精算アプリとかありますが、出来合いの勤怠管理とか、販売管理のアプリケーションに自社の仕事を何とか合わせるのは手間も掛かるし、抵抗がありますよね。そうではなく、最初は取っ掛かりで「小さく」作って、「現地・現物・現場」主義で実際の仕事に即した仕組みを作ってお客さんの役に立つことが出来ればと動かれています。

元々、印刷業界でアナログ手製版～デジタルDTPに

変わっていく中で、ワークフローの構築に取り組み、何でもゼロから仕組みを構築するのが好きだったとのこと。実際の事例を聴かせていただく中からもそれが感じられました。

玉井さんのお話の後に、前職の福山エビス印刷の小田社長が言われていました。玉井さんはスキルもあるし、職人である。与えられるだけじゃない。とことん突き詰めて仕事をする。何なら土日でも何時でもやると。だから会社員の規格にハマらなくなってきたので、それなら社員の枠を飛び出してみるか? これは新しいカタチで、社員さんたちの目標のひとつになるのでは? と、独立を勧められたとのだと、そう小田社長はおっしゃられていました。

まとめで、玉井さんが福山エビス印刷の先代から教わり、今でもそれが自身の根底にあると言われた「印刷会社とは、お客様のお役立ち業である」という言葉にとても共感しました。ありがとうございました。



事務局だより

◎ 組合のうごき

8月	24日	全青協正副議長会	岐阜
	28日	常任理事会・夢メッセ三役会・夢メッセ報道発表、出展者説明会	ガーデンパレス
9月	9月は「印刷の月」月間		
	27日	全印工連フォーラム各委員会開催	大阪
10月	2日	夢メッセ三役会・常任理事会・拡大理事会・支部長会	印刷会館

◎ 組合員の異動

【加入】安佐印刷(有) (広島北支部) ■代表者: 竹廣 陽二 Tel 082-837-1141 ■加入年月: 令和6年8月

令和6年度 組合員台帳調査ご協力をお願い

既にお届けしている「組合員台帳調査票」の提出をお願いします。

この調査は、印刷業界全体のデータを示す際に回収率による信憑性を担保にするものであり、全印工連として陳情する際に、業界の状況を正しく反映されているか判断される重要なデータとなります。調査目的をご理解いただきまして、ご協力をよろしくお願いします。

洋紙・板紙・段ボールケース

大三紙業株式会社

〒729-0141 尾道市高須町5545番地
TEL (0848) 46-2335・FAX (0848) 46-4641
E-mail:daisan@iris.ocn.ne.jp